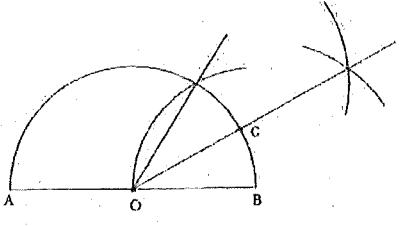


大問	小問	正解	配点	
			小問	大問
【1】	(1)	① -4	2	20
		② -2	2	
		③ $3x - 11$	2	
		④ $\frac{xy^2}{4}$	2	
		⑤ $4\sqrt{3}$	2	
	(2)	$x = \frac{5 \pm \sqrt{13}}{6}$	2	
	(3)	$-18 \leq y \leq 0$	2	
	(4)	$\angle x = 35$ (度)	2	
	(5)	ア, ウ	2	
	(6)	※ 	2	
【2】	(1)	$a = \frac{1}{8}$	2	8
	(2)	$y = -x + 6$	2	
	(3)	① (y座標) $\frac{10}{3}$	2	
		② $S : T = 2 : 5$	2	
【3】	(1)	① $\frac{11}{36}$	2	8
		② 記号 (Q) 確率 $\frac{1}{3}$	2	
	(2)	① 24 (回)	2	
		ア 1, 2, 3いずれも可	2	
		イ ※ [7]で1組を選んだ場合 中央値が36回で、2組の中央値33回、 3組の中央値30回より大きいから。		
		※		

大問	小問	正解	配点	
			小問	大問
【4】	(1)	ア 11	2	8
		イ $2x + 3y = 25$	2	
		② 4	2	
	(2)	定員が4名の客室の数 18 (部屋) 定員が6名の客室の数 6 (部屋)	2	
【5】	(1)	144 (cm ³)	2	8
	(2)	① $\frac{128}{3}$ (cm ³)	3	
		② $\frac{16}{5}$ (cm)	3	
	【6】	(1)	※ [証明] △ABCと△FDCにおいて 対頂角は等しいので、 $\angle ACB = \angle FCD$...① また、△ABC ≡ △ADEより、 対応する角の大きさは等しいので、 $\angle ABC = \angle FDC$...② ①, ②より、 2組の角がそれぞれ等しいので、 △ABC ∽ △FDC	
(2)			$\frac{9}{7}$ (cm)	2
(3)		$\frac{144\sqrt{3}}{49}$ (cm ²)	3	
合 計			60	

※印の問いについては、解答例を示したものである。

